

(記入要領)

特別徴収税額通知書に記載された年税額を記入してください。なお、年度途中において税額変更通知を受けた方については、変更後の年税額を記入してください。

対象者の特別徴収税額を何月から何月まで徴収したかを記入してください。また、徴収した税額についても記入してください。

(ア)から(イ)を差し引いた金額(対象者の残税額)を記入してください。

特別徴収をすることができなくなった事由を○で囲んでください。

特別徴収税額通知書等に記載の指定番号(7桁の数字)を必ず記載してください。

令和 年度 町民税 給与支払報告書 特別徴収にかかる給与所得者異動届出書

特別徴収義務者 指 定 番 号		経理担当者 氏 名 部署名 電 話	
(あて先) 粕屋町長		この届出書に 応答される 方	
年 月 日提出	給 与 支 払 者 (特別徴収義務者) 名 称 (氏 名) 所 在 地 法人番号	給 与 所 得 者 氏 名 (旧姓)	年 月 日 異 動 年 月 日
給 与 所 得 者 氏 名 (旧姓)	(ア) 特別徴収税額 年税額	(イ) 徴収済額 月分～月分	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)
生年月日 年 月 日生	円	円	円
個人番号	異動後の現住所及び連絡先 (必ず記入してください。)		
	連絡先		
	異動の事由		
	異動後の未徴収税額の徴収方法		

結婚等により姓が変わった方は、必ず旧姓を記入してください。

退職後の住所を記入してください。住所が不明のときは、給与の支払いを受けなくなった当時の住所を記入してください。

転勤等により会社を変った場合で、転勤後の会社で引き続き特別徴収を希望される場合は、転勤後の会社の名称・所在地等を記入してください。

一括徴収の対象となる給与又は退職手当等の支払月日を記入してください。

徴収予定日ごとの徴収予定額を記入してください。

①異動後の特別徴収義務者(転勤等による特別徴収継続の場合に記載してください) ※必ず新しい勤務先に連絡し、確認を取ったうえで記載してください。

フリガナ 名 称 (氏 名)	特別徴収義務者 指 定 番 号	(ウ)未徴収税額 円	この届出書に 応答される 方
所 在 地	<input type="checkbox"/> 新規	月割額 円を 月分から徴収するように 連絡済です。	氏 名 部署名 電 話
法人番号			

②退職等による残税額の「一括徴収」について、次の欄にご記入ください。

一括徴収の理由	徴収予定日	徴収予定額	合計額 [上記(ウ)と同額]	一括徴収した税額は 月分 (月 日納期限分) で納めます
<input type="checkbox"/> 1. 異動が12月31日までで、申し出があったため。 (月 日 申出)	月 日	円	円	
<input type="checkbox"/> 2. 異動が1月1日以降で、特別徴収の継続の希望がないため。	月 日	円	円	
一括徴収できない理由	該当するものに○をしてください。 <input type="checkbox"/> 1. 1月1日から5月31日までの間で、残税額(上記(ウ)の税額)を上回る給与・退職手当等の支払いがないため。 <input type="checkbox"/> 2. その他 理由()			

※ 確定番号

町 処 理 欄	令和 年度	月 済	継続 普徴 一括	その他
	令和 年度		継続・普徴・変更なし	
	異 動	本人通知	事業所通知	

1. 特別徴収継続…給与の支払いを受けなくなった方が、新しい勤務先において特別徴収の継続を希望する場合に○で囲んでください。
2. 一括徴収…退職後5月31日までに支払われる給与または退職手当等から未徴収税額を一括で徴収する場合に○で囲んでください。
3. 普通徴収…1、2に該当しない場合に○で囲んでください。ただし、下記の理由に該当しない場合は、必ず一括徴収をしなければなりません。
(1) 異動が12月31日までで、一括徴収の希望がない場合
(2) 5月31日までに支払う給与・退職手当等の額が未徴収税額以下の場合
(3) 死亡による退職の場合

この届出書に
応答される
方の氏名・
所属などを
記入して
ください。

新しい勤務先に
月割額、
徴収開始月
を必ず連絡し、
記入して
ください。

新しい勤務先の
担当者名、
所属、
電話番号を
必ず記入
してください。

本人から
一月から
四月まで
の出が
なくとも
必ず
四月三十
日までの
間に
届出
してください。